

Campus news

とっておきキャンパスライフ



広島女学院大学
HIROSHIMA JOGAKUIN UNIVERSITY

No. 201

DEC.2021

| 特集 |

美術館へ行こう!



日々のワタシ

日本文化学科2年
(安芸南高等学校出身)

今中美希

積極的に関わることで 学びを得られた2つの活動

私は、大学で日本文化サークルとオープンキャンパススタッフの活動をしています。1年生の時は特に何もせずに過ごしてしまっていたため、これではいけないと思い、先生から日本文化サークルを紹介いただきました。

日本文化サークルには4年生しか在籍しておらず、自分たちで活動内容を考える必要があります。まずは学内でできることをと、オープンキャンパスで日本文化

学科の展示物を作り、当日も学科スタッフとして活動しました。また、学科スタッフとは別に、大学全体のオープンキャンパススタッフとしても参加しました。他学年や他学科の人と交流することができ、貴重な体験ができました。コロナ禍でさまざまな制限がかかる昨今ですが、自分から動かなければあつという間に1年は終わってしまいます。これからは、多くの経験が得られるよう自分から行動していきたいと思っています。

ワタシの思い出の一枚

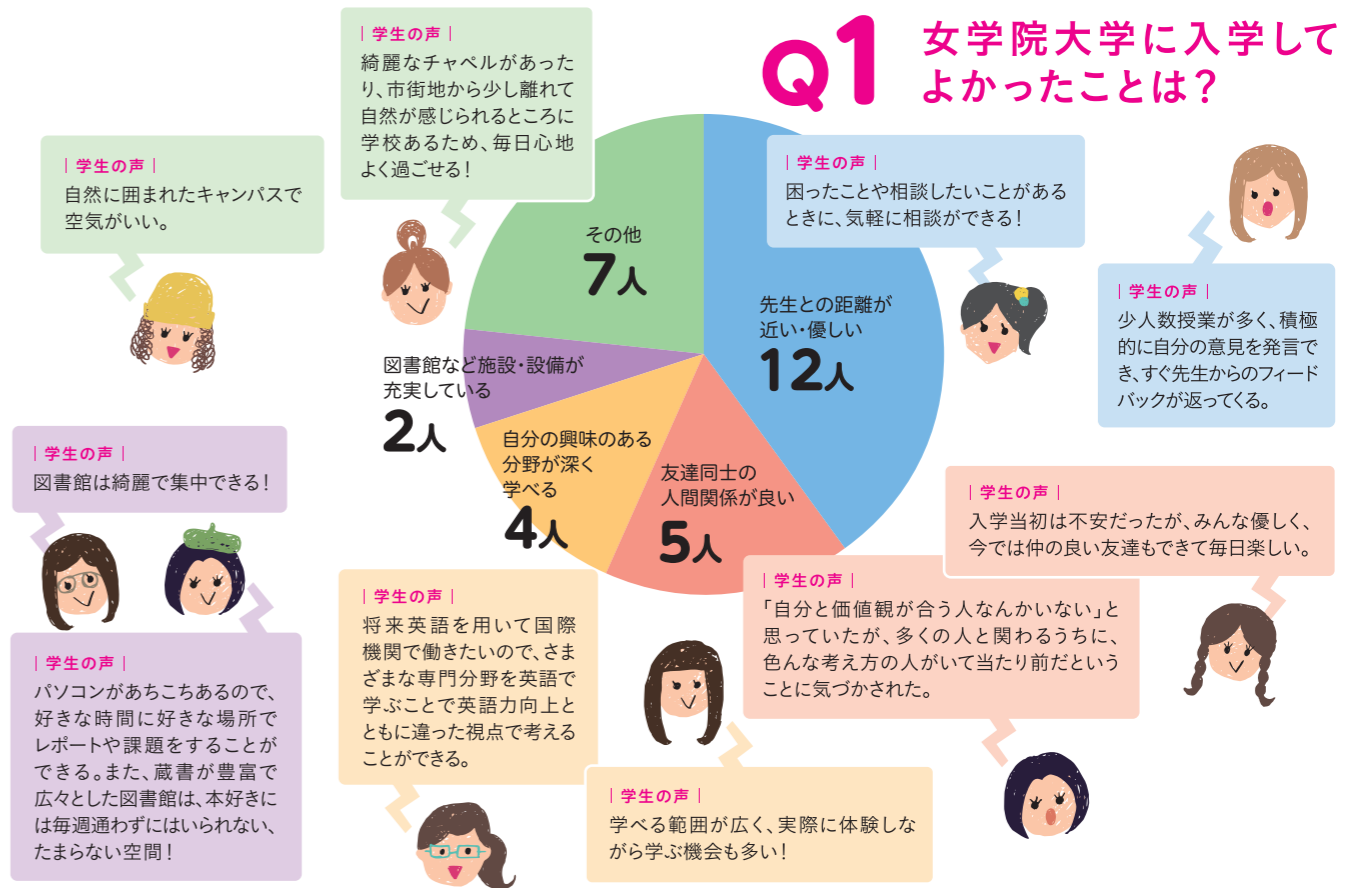


一番心に残っている出来事は、オープンキャンパスで発表をしたことです。4年生が急に就職活動で参加できなくなったため、代わりに出てくれないかと先生から連絡があり、1日でスライドと原稿を作成することに。内容は、1年生の時に授業で行ったブックトークにしました。急なことだったのでどうなるか不安でしたが、発表が終わった後に高校生や保護者の方に良かったよと言ってくれて、頑張った甲斐がありました。

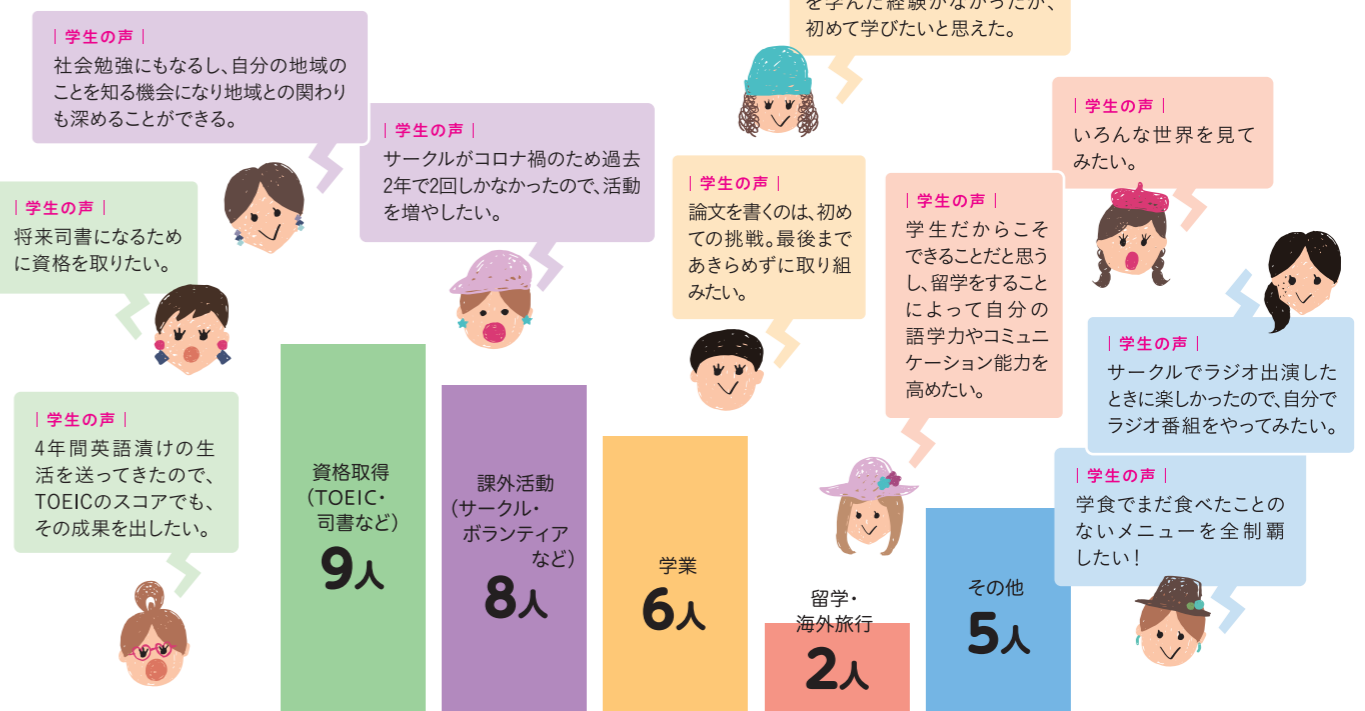
女学院大学生30人に聞きました!

学生のリアル調査

Q1 女学院大学に入学してよかったことは?



Q2 学生生活でこれから挑戦したいことは?



キャンパスメンバーズ制度について

学校教育において美術館を有効活用してもらうこと、芸術に親しむ機会を増やし、豊かな心を育んでもらうことを目的に設立された制度。県内の国公立大学や私立大学、専門学校が加盟し、学生証を提示するだけで美術館へ無料で入館することができます。

本学は「ひろしま美術館」および「広島県立美術館」のキャンパスメンバーズとなっています。



ひろしま美術館とは?

1945年8月6日、原爆により幾多の尊い命が失われ、街は一瞬にして焦土と化しました。それから三十数年後、広島は平和文化都市を目指し復興の道を歩みましたが、その中で求められてきたものが「心の喜びとやすらぎの場」でした。「ひろしま美術館」は、1978年に創業100周年を迎えた広島銀行が、地域とともに歩んだ歴史の記念事業として設立。「愛とやすらぎのために」をテーマに、人々の希求に応える美の殿堂として誕生しました。

原爆犠牲者の方々への鎮魂の祈りと平和への願いが込められた館内は、テーマに沿った名画がずらり。日本の近代美術、フランスを中心とするヨーロッパ美術を多数所蔵しています。

所蔵作品のひとつ、フィンセント・ファン・ゴッホによる「ドービニーの庭」はかつて黒猫が描かれていたことでも知られ、その説にちなんだ黒猫のモチーフも見受けられます。

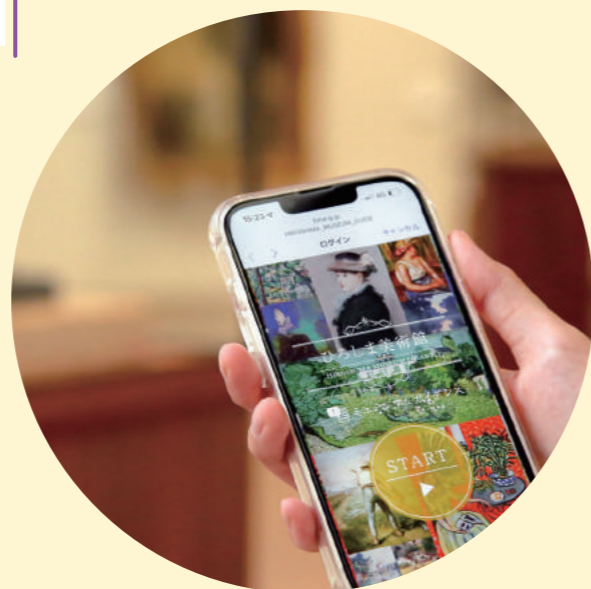


芸術に詳しくなくても大丈夫?

芸術にあまり詳しくなくて…という人におすすめしたいのが「ミュージアム・ガイドス」。来館者自身のスマートフォンやタブレットをWi-Fiにつなぎ、所蔵作品の解説や鑑賞ポイントをじっくり読むことができます。

学芸員によって考案された解説とポイントはとてもわかりやすく、作品が描かれた時代背景や作者の思いなど、興味の幅がぐんと広がります。

音声タイプのガイドスと違い、静かにしっかりと作品に向き合うことができます。



美術館へ行こう!



私たちが
紹介します!

新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな活動の機会が減ってしまった昨今。密にならない場所で新しい学びが得られればと、「キャンパスメンバーズ制度」を使い、中区にある「ひろしま美術館」を訪れました。

制度の使い方や美術館の見どころを、児童教育学科3年の下間奈菜さんと高橋実希さんがたっぷりレポート。美術家であり本学児童教育学科教授の三樹正典先生のゼミに所属し、表現する楽しさを学んでいる2人が感想をお伝えします。





被爆した人々が水を求めたことから、鎮魂の意味を込めて本館周辺に水路をめぐらせています



第2展示室

ひろしま美術館を取り上げた授業の際、この作品を教えてもらいました。実際に見て庭の美しさに感激しました。



高橋さんセレクト /

フィンセント・ファン・ゴッホ
「ドービニーの庭」

常設展は本館第1展示室から第4展示室までです。今回はその中から、下間さんと高橋さんのお気に入りの作品の感想を伺いました。



下間さんセレクト /

作者の踊り子に対する思いが込められていると感じました。衣装の繊細な描写にも驚きました。



エドガー・ドガ
「赤い服の踊り子」



神聖な空間(展示室)へと導く演出をしている回廊は、世界遺産厳島神社の回廊を再現しています

本館ホール



第1展示室

第4展示室

下間さんセレクト /



アンドレ・ドラ
「パノラマ(プロヴァンス風景)」

丘の稜線が美しく、真ん中の道はどこへ続くのだろうと想像力がかきたられました。空のグラデーションも美しいです。



淡い色使いが好き。恋人を待っているという解説を読み、どこか寂し気な雰囲気にも納得しました。



高橋さんセレクト /

マリー・ローランサン
「メゾン・ムブレ」



カフェ・ジャルダン
Café Jardin



回廊に設置されたベンチは休憩にぴったり。緑の景色と吹く風の心地よさが感じられます



カフェでオーダーできる可愛い「ねこカフェセット」は「ドービニーの庭」にちなんで考案されました



入口すぐの場所にある「Café Jardin」。サンドイッチやキッシュのプレート、ドリンク、スイーツが食べられます



心がやすらくなり、落ち着いた気持ちになりました。近くで見る美術作品はどれも素晴らしく、とくに人をモチーフにしたものは今にも動き出しそうなほどの臨場感。展示室によって雰囲気が違ったのもおもしろかったです。細部まで見ることができ、解説を読んで、自分がまるでその作品の中に入り込めたような感覚になりました。

児童教育学科3年
下間 奈菜 (山口県中村女子高等学校出身)

水彩画が好きなので優しい色の絵に惹かれました。また、チョークだけで描いた絵はシンプルなのにリアルで驚きました。本物の芸術に触れ、作品を鑑賞することで心が豊かになると実感。将来は保育士を目指していますが、夢が叶ったらぜひ子どもたちを美術館に連れて行き、芸術を通し、子どもの感性や想像力を伸ばしたいです。

児童教育学科3年
高橋 実希 (清心女子高等学校出身)

関西学院大学との合同授業 ヒロシマと平和

日本文学学科3年
羽立 実緒
(市立広島商業高等学校出身)

関西学院大学の学生と一緒に5日間をかけて平和というテーマに向き合い、意見を交換し、最終日にグループごとに発表を行いました。基本的な知識から、あまり知られていない事実まで幅広く学習した後、グループに分かれてテーマを決め、情報収集のためにさまざまな場所を訪れました。コロナ禍という状況に配慮しつつ、多くの方の協力を得て、それぞれが考える平和や戦争について学習。最終日には、この授業で得た知識や伝えたいことを発表しました。限られた時間でしたが、一人ひとりが高い意識で意欲的に励むことができたと思います。

平和への
学びを深めた
合同授業で
目標が明確に



松本滋恵さんによる被爆証言講話を聴講



最終日の解散直前に撮影した集合写真

参加した学生の声

自分が広島出身であるということで、戦争や原子爆弾について他の人よりも詳しいつもりでしたが、それは大きな間違いでした。学習を進めるにつれ、戦争や被爆を体験した方々の苦しみ、悲しみを理解した気になっていたことがとてもおこがましく、恥ずかしいと感じました。広島に生まれた以上、平和に関わる活動を何かしら行いたいと思いましたが、この授業をきっかけに、被爆体験伝承者養成事業に関わりたいという明確な目標を得ることができました。



宇吹暁先生による講話を受けている様子



広島女学院中学高等学校で開催された広島女学院平和祈念式に参加

ボランティア活動

子どもパークレンジャー「海と森のお宝さがしin似島」

管理栄養学科2年
北山 琴望
(山陽女学園高等学校出身)

子どもたちと
過ごして
気づいた言葉と
気持ちの大切さ

子どもたちをまとめるグループカウンセラーとして、似島で子どもたちと2泊3日で過ごした学外授業。1日目は海辺で珍しい生き物を見つけたり、夜に宿舎の周りを散歩してカブトムシなどを探したりしました。2日目は森に出かけ、似島で見られない珍しい色の蝶々やトンボを捕まえて観察したり、海辺で漂流物を拾って環境について一緒に考えたりしました。3日目はアカテガニというカニを釣りに行き、その後は似島で見つけた生き物について発表を行いました。子どもたちが寝た後も、どうやら皆が過剰にやさしい雰囲気になるか話し合うなど、とても有意義な時間でした。



生き物を観察する真剣な姿



森での活動

参加した学生の声

この活動に参加してもらい、ものの言い方というのはとても大事だと気づかされました。子どもたちは純粋で、「〇〇して」と言うのとやるのが億劫になったり、動いてくれなくなったりします。しかし、「〇〇してくれると助かるな」と言う笑顔で引き受けてくれ、一人ひとりが考えて次の行動をとってくれるようになりました。わずか3日間でしたが、子どもたちが大きく成長した姿を見て、言葉や気持ちのあり方がすごく大切だと感じました。



海の漂流物を見つけるのに夢中



夜の散歩で虫を見つけ、思わず駆け寄り子どもたち

学生生活 PLUS ONE!

学外授業やボランティアなど、さまざまな活動を通じて頑張る学生たち。そこで得た学びや気づきについて教えてください。

一般社団法人ひろしまきもの遊びとの連携事業 HJUきものリメイクラボ

生活デザイン学科2年
佐々木 智英
(海田高等学校出身)

持ち主の
思いをつなぐ
着物リメイクの
プロジェクト

地域連携デザインセミナーの授業の中で、「HJUきものリメイクラボ」というプロジェクトに参加しました。このプロジェクトは、「一般社団法人ひろしまきもの遊び」と連携し、寄付された着物や帯、着物小物を新しい商品にリメイクする内容です。商品や価格帯、ターゲットなどを話し合いながら進め、バッグやロングスカートを試作。着物文化が年々衰退している中で、あらためて和服の良さや伝統文化に触れるきっかけになればいいなと思いつきながら、プロジェクトに取り組んでいます。



商品制作の様子



「ひろしまきもの遊び」の方とのオンラインミーティング

参加した学生の声

寄付して下さる着物は、どれも華やかで魅力的なものばかり。着物は気軽に購入できるものではないので、このような機会に触れることができ、とても良い経験になりました。着物を寄付して下さった方々は、その着物に対してさまざまな思いがあるはず。そんな着物だからこそ、私たちがその思いをつなぐべく、新しい商品に生まれ変わらせて、次の人の手に渡していきたいと考えています。



試作品のリパシブルバッグ表面



試作品のリパシブルバッグ裏面

博物館実習 トリミング海外旅行写真展

生活デザイン学科
教授・学芸員課程主任 福田 道宏

本展は学芸員資格取得を目指す4年生が、学芸員課程の学びの集大成として受講する博物館実習(学内実習)の一環として開催したものです。生活デザイン学科4年平岡江梨さんがネットで話題の漫画『ズボラな2人の海外旅行』から着想した企画で、見慣れた街の海外っぽく見えるものや風景をトリミングして撮影し、さも海外旅行したような気分を楽しむという趣旨です。開催要項を作成し、作者の「スマ見(@miteruyatsu)」氏の許可をとり、作品を公募し、また自らも街に出て撮影し、解説を書き、額装をして、配置を決め、展示から撤収まですべて学生たちの手で行いました。ちなみにぼくが応募した写真は使ってもらえませんでした。一切の忖度なしの学芸員魂です(笑)。

作品タイトル | 【アメリカ?編】ホノルルの夕日

(広島市西区観音新町)

教授コメント

これは「いかにも」なタイプの例です。景観自体が意図的に海外風に作られたものですが、トリミング前の写真を見ると「おりば」と書かれた駐車場の標識や日本とわかるものが写り込んでいます。トリミングのおもしろさがわかる一枚です。

雲に夕日が差しこむ様子が非常に美しく連なるヤシの木はまるで本当にハワイにいるかのような雰囲気を感じさせています。また夕日が沈む際にヤシの木に影ができ光と影のコントラストが非常に美しい作品だと感じました。

生活デザイン学科4年
富中 萌花
(進徳女子高等学校出身)



作品タイトル | 【アメリカ?編】ワシントンD.C.にあるヴィンテージカフェ

(広島市中区八丁堀)

教授コメント

本学学生なら誰も一度ならず通ったことはあるだろう路上の看板。なんでワシントンD.C.なんだろう?と疑問に思うかもしれませんが、作品タイトルは撮影者ではなく、解説を書いた学生が「なんかそれっぽい」という雰囲気決めて、「中国新聞」に載った写真を見てお店の方も驚かされた人づてに聞きました。

女学院大学から本通りに向かうバスに乗ると通る道にある看板です。トリミング前の写真を見ると見慣れた普通の道路ですが、トリミングした写真を見ると映画に出てきそうなアメリカの風景に!

生活デザイン学科4年
少前 瑞希
(呉青山高等学校出身)



作品タイトル | 【ヨーロッパ?編】イングリッシュガーデンとあじさい

(広島市安佐北区あさひが丘)

教授コメント

ふつうの日本の住宅の庭が、確かにトリミングで海外のようにも見えますね! ちなみに展示の際のキャプションは、漫画のコマ風に解説を吹き出しに入れて、フォントも漢字だけゴシックにしています。そういった細部の工夫もみどころです。

ぱっと庭を見るとあじさいが咲いていたりして日本っぽい感じですが、よく見ると小屋はイングランドのようなんです。あじさいと小屋がうまく調和して不思議と海外風に見えてきますね。

生活デザイン学科4年
神田 美咲
(AICJ高等学校出身)



ファッションプレゼンテーション実習及び演習 あやめ祭ファッションショー

生活デザイン学科3年
重川 真優
(五日市高等学校出身)

※2021年度はあやめ祭中止に伴い、学科ファッションショーとして開催

大好きなファッションの良さを伝える自身の思いを再確認



ファッションショー集合写真

重川さんが作った衣装

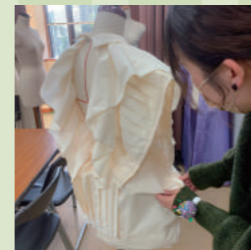
私が今回参加した活動は、ファッションプレゼンテーション実習及び演習の授業の一環である、「あやめ祭ファッションショー」です。この授業では、1〜2年生の時にファッション分野で学んだことを活かし、前期ではドレスやヘアメイクのデザインを考へるところからドレスの制作までを行います。後期になると髪飾りなどの小物づくりや、ナレーション、BGMを含めたファッションショーの構成、ポージングやウォーキング練習などをします。準備から当日まで、参加している学生たちが一丸となり、ショーを成功させるために頑張りました。

参加した学生の声

私がこの活動に参加したきっかけは、自分の作ったドレスを多くの人に見てもらいたいという思いからでした。しかし、ドレスを作るうちに、自分のドレスを見た人の気持ちが悪くなったり、ファッションをもっと好きになってくれたりしたらいいなと考えるようになり、制作にも力が入りました。私は幼いころからファッションが好きで、その大好きなものの良さを、今回多くの人に伝えることができました。自分の気持ちも再確認することができたこのファッションショーには、とても感謝しています。



衣装の制作



形を整えているところ

産学・地域連携プロジェクト まちのコミュニティハウスプロジェクト

生活デザイン学科
教授 細田 みぎわ

学生生活
番外編
PLUS ONE!

プロジェクトを通じ、
未来のまちづくりを
目指す

「まちのコミュニティハウスプロジェクト」とは産学・地域連携プロジェクトのひとつで、トータテ都市開発(広島市)、建築設計事務所ブルースタジオ(東京都)とともに「事業者と住人をはじめとした地域社会の当事者が一体となって愛着と誇りある未来のまちづくりを目指す」ものです。牛田の国家公務員宿舎跡地に賃貸住宅・分譲住宅が新たに計画される中、2018年より「まちのコミュニティハウスプロジェクト」は始まりました。生活デザイン・建築学科の学生たちがこの設計に取り組み、「長屋台」が最優秀賞を受賞。その後打合せを重ねて建設され、2021年5月に完成しました。

この細長い建築はキッチンとWCなどを備え、東側の広場に面して3つの窓を設置。「長屋台」のタイトルが示す通り、イベント時には3つの屋台として使われます。広場を挟んで向かいには賃貸住宅が、反対の西側にはウッドデッキ越しに菜園があり、芝生を降りていくと隣の分譲住宅のブロックにアクセスできます。

建築士課程では、建築の学びを実社会で具体的に活かす授業が行われています。現在、このプロジェクトは生活デザイン学科に引き継がれ、3年生は、地域の人々にヒアリングを行ない、今後、具体的な活用方法を提案していく予定です。



東側広場に面した3つの屋台の窓



完成後、長屋台の提案者(卒業生3名)がそろって訪れました!



完成見学会の様子(学生の実施案の図面と模型を見ながら)



オンライン韓国文化体験プログラムとは？

韓国・仁川大学校が海外提携校との間でおこなうプログラムで、韓国文化を学ぶ機会として実施されています。本来であれば現地での開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインに変更。8月9日(月)～27日(金)までの3週間を使い、韓国語の授業やライブ見学ツアー、ライブ料理作りなどをZoomで受講しました。全国13大学から日本学生が65名、仁川大学校学生バディ27名が参加し、貴重な学びの場となりました。



スペシャル座談会
オンライン
韓国文化体験プログラムに
参加しました！



国際英語学科2年
柿沢 歩実
(広島皆実高等学校出身)



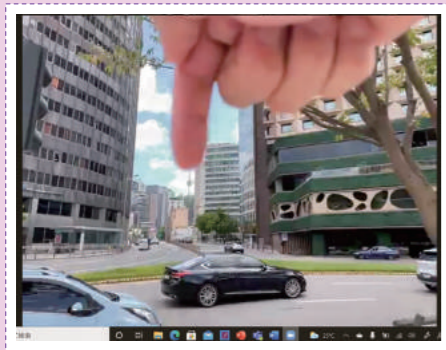
国際英語学科4年
川中 美里
(沼田高等学校出身)

本学からは4名が参加したオンライン韓国文化体験プログラム。参加者の川中さんと柿沢さんに話を伺いました。



ソウルを代表する観光地「景福宮」

川中* ライブ見学ツアーもすごく楽しかったですよ。ツアーは3日あって、最初は景福宮を案内してくれました。由緒ある建物だったので、歴史的背景なども説明してくれました。
柿沢* 残りの2日はソウルタワーや明洞などを。こちらは日本という原宿みたいな感じなので、お土産選びに夢中になりましたね。
川中* ライブ見学ツアーはお土産がついていて、1日につき1個バディに何か買ってもらえるんです。予算は1個1000円まで。事前に希望がある人はそれをバディに伝えて、店の様子を撮影しながら「これどう？」と一緒に決めていく感じ。希望がなければ、バディがおすすめを紹介してくれます。柿沢さんは何を買ってもらいました？
柿沢* 私はバックとピアスとブレスレット。女の子はコスメやアクセサリー



ソウルタワーについて説明しているところ

の希望が多かったですね。川中さんは？
川中* 私はスマホリングとスマホケースとリップ。最初は何を選べばいいかわからなかったのですが、バディがLINEフレンズショップ(LINEキャラクターグッズショップ)に連れて行ってくれて、そこでスマホリングを選びました。「次の週からはリンクエストが欲しい」とバディに言われましたね。(笑)
柿沢* リンクエストを伝えている学生さんいましたね。うちのグループは中国のタンメンを頼んでいる人がいましたよ。韓国なのに(笑)。
川中* でも、なんだかそういうやり取りで仲良くなれた感じがしますよね。
柿沢* そうですね。現地の空気も伝わったし、コロナがおさまったら行きたい！ってすごく思いました。バディも「韓国に来たらぜひ会いましょう」って言ってくれて嬉しかったです。

「このプログラムに参加したきっかけを教えてください。」
柿沢* 私が通っていた高校は韓国に姉妹校があり、ホストファミリーとして学生さんを1週間迎え入れたことがあったんです。それでいろんな話をするうちに韓国のことが好きになりました。昨年は、韓国語の授業も履修していましたが、このプログラムで韓国語が上達すればいいなと思い参加しました。
川中* 私はもともとKPOPや韓流ドラマが好きで、独学で韓国語を勉強しています。TOPIK(韓国語能力試験)の5級を昨年10月に取ることができたので、今年はぜひ6級に挑戦したいと思い、生きた韓国語が学べればと参加を決めました。3年生の前期に韓国留学したのですが、コロナの影響で期間が短くなってしまっ。再挑戦の意味もありました。
「参加した感想は。韓国語の授業はどうでしたか。」
柿沢* 3週間は長いかなと思っていましたが、意外とあっという間でした。韓国語の授業は自身のレベルに合わせたクラスに振り分けてもらえるので学びやすかったです。日本語の得意な韓国の学生バディがいて、通訳してくれたのも助かりました。
川中* 私はオンラインで進めることに不安があったのですが、双方でコミュニケーションが取りやすく意外にスムーズ

「ライブ料理作りやライブ見学ツアーはいかがでしたか。」
柿沢* ライブ料理は事前にミール

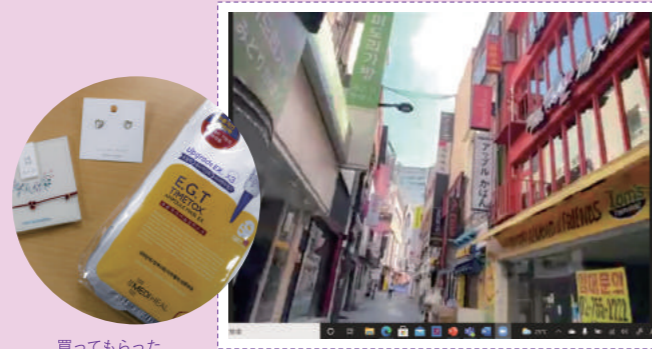


仲良くなった同じグループの韓国の学生バディ
左から 김 준녕(キムジュンニョン)さん、방 효은(バンヒョウン)さん

でした。他大学の学生も意識の高い人ばかりだったので、とても刺激になりましたね。
柿沢* 演習では実際に韓国語を話すんですけど、普段、ドラマなどを見て覚えた自分の韓国語がいかに適当かを思い知りました(笑)。「いや」がなどの助詞の使い方や動詞の変化が間違っていたみたいです。細かいところまで指摘してもらえて、何が違うのかよくわかりました。
川中* みんなの前で話すのは緊張しますよね(笑)。でも、周りもみんな学んでいる途中。いっぱい間違えていいんだと思える環境は、とてもありがたいかったです。

「最後に一言お願いします。」

柿沢* コロナの影響でオンラインの期間が長かったので、あまり授業に集中できなくて。でも、このプログラムはリアリティがあって熱中できました。コロナ禍において、自分から参加しよう、学ぼうという姿勢を作れたのはすごく有意義だったと思います。
川中* 語学力も文化も、こういふかたちで学べるのだと気付かされた。コロナ禍だからこそその学びだったかもしれない。語学力はちょっとアップしたと思います。このプログラム参加後に受験したTOPIK6級の試験も手応えがあったので、きっと良い結果がついてくると信じています！



お店の様子を案内しているところ



買ってもらった
お気に入りの土産



チヂミを可愛らしくハート型に調理

キットが送られてきて、韓国の学生バディと一緒に作りながら進めていくんですけど、臨場感があって楽しかったです。
川中* 韓国語の授業はクラス単位ですが、こちらは学生が5人に韓国の学生バディ2人くらいのグループ受講。ライブ料理は2コマあり、チヂミとトッポッキを作りました。
柿沢* 私が作ったチヂミ、めちゃくちゃ美味しくて。バディの2人も「このチヂミは美味しくない。本場のはこんな味じゃないから」って言っていて(笑)。
川中* トッポッキは美味しかったですよ(笑)。
柿沢* YouTubeみたいに画面に向かって「できましたー」ってやるのもおもしろかったですね。家のキッチンを使っているから、家族は「何やっているの」みたいな感じで(笑)。

「アイリスガーデン」

オープニング及びバス停整備記念式

アイリスインターナショナルハウス跡地の広場「アイリスガーデン」は、自治会アイリスの提案により全面人工芝を敷き、学生の憩いの場、集いの場として利用されるようにと願って作られました。愛称「アイリスガーデン」は学内公募により決まりました。



CAMPUS
アルバム
ALBUM

6月から11月までの間に
開催したイベントを紹介します

クリスマスツリー点火
音楽礼拝



アドヴェント(待降節)が始まる週の夕べに開催されました。夜空のツリーに明かりが煌めきました。

6～11月の出来事

- | | | |
|--|---|-------------------------------|
| 6/16 (水) 自治会学生大会 (オンライン開催) | 8/6 (金) 広島女学院平和祈念式 | 10/1 (金) 創立135周年記念日 |
| 6/20 (日) 第1回オープンキャンパス | 8/12 (木) ナイトオープンキャンパス | 10/2 (土) 秋季卒業礼拝、卒業証書・学位授与式 |
| 6/21 (日) 「アイリスガーデン」オープニング及びバス停整備記念式 | 8/22 (日) 第5回オープンキャンパス | 10/11 (月・祝) 秋季宗教強調週間 (~10/15) |
| 7/4 (日) 第2回オープンキャンパス | 8/28 (土) 新型コロナウイルスワクチン職域接種(大学拠点接種) (~10/23、全9回) | 11/13・14 (土・日) 第71回あやめ祭[中止] |
| 7/18 (日) 第3回オープンキャンパス | 9/15・16 (水・木) 後期オリエンテーション | 11/29 (日) クリスマスツリー点火音楽礼拝 |
| 8/1 (日) 第4回オープンキャンパス | 9/17 (金) 後期授業開始 | |
| 8/4~6 (水・金) 第21回キリスト教主義大学ジョイント8・6平和学習プログラム (オンライン開催) | 9/28 (水) 創立135周年記念礼拝 | |

女学院
News

ゲース学術奨励賞受賞者決定

ゲース学術奨励賞は、校母ゲース先生の遺徳を偲び制定された賞です。4年生の中で、建学の精神をよく理解・体得し、学生の本分である学術研究に精励して、学生の模範となっている学生に各学科1名ずつ授与します。2021年度の受賞者は、次の4名です。

- | | | | | |
|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| 国際英語学科
江口 夏帆 | 日本文化学科
下村 晃枝 | 生活デザイン学科
藤田 真由 | 管理栄養学科
中本 実香 | 児童教育学科
今井 あい |
|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|



ゼミ
-ファイル-
File

前期のゼミでKP法(紙芝居プレゼンテーション法)を用いて自己紹介を行ったときの様子



地域デザイン系の授業でのフィールドワークの様子



生活デザイン学科

田頭ゼミ

「地域」をキーワードに「自分の目で見」「体験する」「実物から考える」

地域を軸に研究を展開
企業との関わりも魅力

田頭ゼミの研究内容は、「地域」というキーワードを中心に多岐にわたっています。田頭先生の専門である生物に関する研究をされた先輩や、エコツーリズム、2・5次元ミュージカルなど、個性に溢れています。「地域」を軸に、それぞれの興味関心を深掘りすることができているのが田頭ゼミの特徴です。また、地域デザイン系ゼミが合同で行う、地元企業の研究・発表があります。広島県中小企業家同友会さんとのプログラムとなっていて、ゼミでの研究だけでなく就職活動にも役立てられる内容だと思っています。

今、どんな研究をしていますか？

2年生の前期で履修したインターンシップの授業で、企業と地域のつながりについて興味を持ちました。そこで、地域デザイン系の中でもそれらを掛け合わせた研究に取り組めるゼミを希望。最もびったりだったのが田頭ゼミでした。また、現地に赴き、自分の足で調査を進めていく研究方法にも魅力を感じました。ゼミ選びは専門領域だけでなく、先生との相性も重要です。これまでに田頭先生の授業を履修してきましたが、授業の内容が興味深く、楽しみながら勉強できたので、ゼミでも素晴らしい学びが得られるはずと考えたのも理由のひとつです。

田頭ゼミを選んだ理由は？

生活デザイン学科3年
中森 優
(武田高等学校出身)

先生からひとこと。

生活デザイン学科 教授 田頭 紀和

田頭ゼミでは、地域の自然や環境に関わる事柄をテーマに、「自分の目で見」「体験する」「実物から考える」活動を通して、自分の力で「新しい何かを発見する」ことを目標にしています。テーマに応じて、海や山、企業や施設など、さまざまな場所で体験的な学びを展開しています。そのため、行動的な学生や課外活動に積極的なゼミ生が多いのも特徴です。卒業研究を考えている皆さん、自分の興味を行動に移してみましょう！それが研究の出発点になります！



中森さん作

なるほど 就活



何から始めていいかわからない就職活動の参考になればと、先輩たちが体験談を寄せてくれました。具体的なアドバイスに耳を傾け、自分の就活スタイルを見つけてみましょう。

就活は将来を真剣に考える時間。自分から行動を起こそう

内定先 | 社会福祉法人広島県同胞援護財団

児童教育学科4年 (呉昭和高等学校出身) 田口 彩羽

「10年後どのような自分でいたいのか?」そのことを軸に、就活に励みました。私は児童教育学科に在籍していますが、他職種にも興味がありインターンシップに参加。そこで企業の方や他大生と関わり、刺激を受けました。一般企業の良さがわかりつつも、一方で、実習で訪れた施設の利用者の方に「ずっといいんだよ」と声をかけてもらえたことが忘れられません。その言葉から、「多くの人と関わる中で、誰かに「またあなたに会いたい」と思ってもらえる人間になりたい」と考えるようになりました。最終的に内定をいただいたのは、広島県同胞援護財団。今後はここでそのような人間を目指し、福祉に携わる人たちが安心して働ける環境を整えることが目標です。

就活中は慌ただしい日々でしたが、将来を真剣に考える良い時間だったと思います。自分のやりたいことがわからない人は、まず行動してみてください。動くことで、何か目標が見つかるかもしれません。



粘り強く闘って内定を得る。就活を通じ自身の成長を実感

生活デザイン学科4年 (美鈴が丘高等学校出身) 吉武 花歩

内定先 | 株式会社大創産業

私は就活において「粘り強さ」が大切だと感じました。途中心が折れ、自分への情けなさからネガティブになってしまったことも。しかし、日々の面接練習で「アドバイスを取り入れ、課題を克服して全力で挑まない」と後悔する」と実感。行動しないと何も進まない、少しずつプラスに考えられるようになりました。面接練習では、自分では気づけなかった課題が見つかり、何度も練習を行いました。言葉に詰まった時、時間をかけてでも必ず一言は答えるようにしたこと、徐々に成長できたと思います。粘り強く闘い、目指していた企業の内定を獲得。将来は、バイヤーとしてお客様の手に取ってもらえる商品を開発・提案していくのが目標です。これから就活を迎える皆さんは、まずは自己分析をしてみてください。自分の長所や短所、企業に何を求めるかなどを考えてみましょう。真剣に向き合ってください。就活は、自分を大きく成長させてくれますよ。



一度で決めるのではなく、自分の本心を見つめ直して

管理栄養学科4年 (進徳女子高等学校出身) 宮濱 綾菜

内定先 | 富士産業株式会社

私が就活の準備を始めたのは3年生の11月頃。当時は地域密着型の栄養指導に魅力を感じており、ドラッグストアを中心に説明会に参加。あるドラッグストアから内定をいただき、就活を終わらせるつもりでした。しかし、料理が好きで高校時代に調理師免許を取得していた私は、改めて、今までの経験を最大限に活かせるのはどこなのかと考えるようになりました。また、3年生の施設実習で、「美味しい料理を入居者の方に食べてもらいたい」と感じたことも思い出し、委託給食会社へ方向転換しました。

本当に自分に合った企業と出会うためには、自分を見つめ直すことが大切だと思います。これから就活を始める人は初めてのことばかりで不安に感じることも多いでしょう。私は、不安な時はすぐに周りに相談するようにしていました。話を聞いてもらいながら自分の本心を見つめ直すことで、前を向いて頑張ることができました。不安でも諦めるのではなく、どんどん挑戦していきましょう!



まずは自己分析、企業研究やインターンシップで話題作りを

内定先 | 株式会社丸久

日本文化学科4年 (山口県立光高等学校出身) 宗 瑞希

生まれ育った山口県で就職したいと思いきや、さまざまな業種のインターンシップや説明会にエントリー。実際に働く人たちに質問しながら、自分の将来が想像しやすい業種に絞っていききました。3年生の2月に開催された面接練習に参加した時は、話すのに必死で、具体性がないことや無表情について指摘されました。自分の不甲斐なさに焦りを感じ、キャリアセンターに面接指導を申し込みました。練習を重ねるうち、自分の強みが会社でどのように活かせるか、だんだんと具体的に話せるようになりました。また、マスクをしての面接を想定し表情豊かに話す練習をしたことで、笑顔で本番に臨めました。

就活をして感じたのは、自己分析をしっかり行い、自分から行動することの大切さです。周りの人に自分の強みを聞いたり、学内外での自己分析講座が参考になりました。インターンシップや企業研究は面接での話題作り役立ちますので、積極的な参加をおすすめします!



自分の軸を見つけ、周りに頼りながらチャンスを掴もう

内定先 | 日本マクドナルド株式会社

国際英語学科4年 (比治山女子高等学校出身) 松田 美智果

3年生の12月から就活準備を始め、4年生の4月下旬に第一志望の企業から内定をいただくことができました。まずは業界を絞らず説明会にたくさん参加し、興味のあることを下調べ。合わないと思っていた企業が、求めていた働き方・社風だと知ってエントリーしたこともあります。企業を調べる際はホームページはもちろん、ニュースや動画サイトから、社歴や世間の声、会社の取り組みなどを確認。その中で、「人と直接関わり、自分の特徴(責任感・英語力)を活かせる仕事」という軸が見つかりました。就活初期の段階からキャリアセンターに相談し、エントリーシート添削や面接練習に多数挑戦。そのおかげで、自身の思いなどをうまく伝えられるようになったと思います。

就活に正面から取り組むことで、自分はどういう人間なのか、企業とどうマッチするのかを見つけれ、多くのチャンスに繋がります。一人で抱え込まずに相談しながら頑張ってください。応援しています!



RELAY ESSAY

教職の魅力 ～「醍醐味」と「面白味」～

人文学部 国際英語学科
准教授

中島 義和



9月17日付で着任いたしました中島義和と申します。どうぞよろしくお願いたします。前日までは中学校勤務でした。週半ばでの、中学校から大学へという異動は私にとってはもちろん初めての経験で、とても刺激的でした。

大学時代、就職活動、そして社会人スタート

大学ではイタリア語を専攻、アルバイトでは社員並みに塾講師をしていました。就職活動では、第一志望のテレビ局業界は極めて難関で、叶わぬ結果に。第二志望の教育業界に方向転換し、ある教育関係企業で社会人生活をスタートすることに。配属部署は通信制高校サポート校。高校卒業を目指す、多様な背景を持つ生徒たちが在籍していました。信頼関係が築かれると、人懐っこい子が多かったです。離任時には、ヤンチャなタイプと静かなタイプの子たちが共に企画してくれたお別れ会で、感涙にむせびました。ここで私は教職の面白味を実感し、働きながら教員免許状を取得しました。



A. 中学校で帰国生のクラス担任をした時の一枚。合唱コンクールで表彰状をもらって、満足そうな表情を浮かべる子どもたち。慣れない日本語で、ゆずの「虹」の速くて難しい歌詞を苦労しながら歌っていました。/ B. 中学校で全国からの参観者を招いての公開研究会で授業をした時の一枚。子どもたちの頑張りに感動しつつ、私は緊張マックス！教材は「コミュニケーション・デザイン科」。/ C. 小学校で国語の授業を担当した時の一枚。長年、英語の授業しか担当してこなかった私にとって、国語の授業はまさに学びの宝庫。子どもたちの考えや意見を拾い、つなぎ、授業を創っていく難しさ面白さを実感しました。/ D. 中学校で卒業式の日に撮影。桃色の袴を着ているのは、クラス名「梅」にちなんで。「松」の時は緑、「蘭」の時は青を着ました。三年間の集大成。涙なしには過ごせない特別な日です。/ E. 私が中学校の教員を「卒業」した日のクラスの黒板。卒業証書が描かれています。涙、涙の一日でした。出会いと別れ…これも教員にはつきものですが、時間的・空間的に離れても、同じ時間と空間を共有した仲間の活躍を応援しています！！

正式に教員デビューするも 激動の日々

教員1校目、東京都立の「大変な」高校に配属されました。初担任のクラスは4月には42名いましたが、年度末には32名に。様々な理由で退学していったのです。教員の平均年齢が約50歳の職場で唯一の20代だった私は、事件が起れば必ず出勤要請があり、近隣へのお詫び行脚です。時には、警察署や鑑別所にも。この激動の日々から、多様な背景を持つ子どもたちとの向き合い方、心の通わせ方を学びました。教師の特権の一つですね。

教員のお仕事とそこで得られる学び

その後、現在に至るまでに、2校の国立大学附属の中学校や私立の中高一貫男子校や小学校で勤務し、国公私立間や小中学校種間の違いを体感できたのは、私にとって大きな財産です。教員の仕事には、授業や学級担任、校務分掌、教員の係員（たいなもの）、部活動顧問などがあります。私はこれらに加えて、授業公開、実践研究発表、英語の教科書執筆、他県の教員

研修講師、教育学会での研究発表など、実に多様な貴重な機会をいただきました。理論と実践を往還しつつ、学びを深めています。

様々な形での「対話」を通じた 教職の魅力

私はこれまで13のクラスの担任を経験しました。子どもたちの近くで生活を共有することは、私の先入観や固定観念を良い意味で崩壊させ、発想の転換を私に迫り続け、私の思考や概念を変容深化させてくれました。彼らの何気ない言動や発想は、無限の可能性を秘めており、クラスという空間で常に相互作用を続けています。その相互作用こそが、子どもたちのみならず、教師をも成長させてくれます。では、彼らに教師としての自分ができることは何だろうか、と自分に問い続け、出した結論は…「対話」でした。会話、日記のやりとり、学級通信…様々な媒体で彼らの「声」を拾い、返すのです。この「対話」という営みの面白味も教職の大きな魅力でしょう。ぜひ、あなたも未来を担う人と関わることで、自身も成長できる教職の魅力を感じてみませんか。

学生時代に読んでほしい本&DVD

『フリーダム・ライターズ』

『The Freedom Writers Diary』

Erin Gruwell / 著 田中奈津子 (日本語版翻訳) Crown (英語版)、講談社 (日本語版)

「昨日までの涙が、インクになる。それは、一人の新米教師と、一冊のノートが起こした奇跡の実話」。実在の高校教師と生徒たちが自らの体験を綴った全米ベストセラーが原作です。ロス暴動に象徴される人種間の対立深まる1990年代のアメリカで、国境や人種を超越したクラスをつくり上げた実話を描き切る秀逸な作品で、「平和とは？ 人権とは？ 教育とは？」を私に考えさせてくれた作品です。実際に高校や中学校で動いていた時には英語の授業でも扱っていました。みなさんもぜひ！



人文学部 国際英語学科
准教授
中島 義和

【研究領域】英語教育学、教育学、教育社会学
【担当科目】英語科教育法、英文法、キャリア・スタディ・プログラム、アカデミック・リサーチ
【趣味】旅行、散歩、温泉、お酒
【座右の銘】Where there's a will, there's a way.
「精神一則何事か成らざらん」
【好きな言葉】Thank you. ありがとう

冬野菜をたくさん使用した ベジフルメニュー

- ・ごはん
- ・鮭のムニエル
- ・かぼちゃのきのこあんかけ
- ・ブロッコリーのおかか和え
- ・冬野菜のミルクスープ



管理栄養学科3年
相原 結芽子
(世羅高等学校出身)

管理栄養学科3年
中谷 美結
(山陽女子大学高等部出身)

冬野菜がたっぷり！ 身体ポカポカ

コロナ禍でランチメニューが提供できない昨今ですが、旬の野菜をしっかりと摂って元気に冬を乗り切りましょう。

冬野菜のミルクスープ

材料(2人分)

- ・ほうれん草…30g(2株)
- ・人参…20g(1/4本)
- ・玉ねぎ…20g(1/5個)
- ・有塩バター…4g(小さじ1)
- ・薄力粉…20g(大さじ2強)
- ・コンソメ…2g(小さじ2/3)
- ・食塩…少々(0.8g)
- ・白コショウ…少々(0.05g)
- ・牛乳…160ml
- ・水…140ml

作り方

- 1 人参と玉ねぎは1cm角に切る。ほうれん草を茹でて、食べやすい大きさに切る。
- 2 鍋にバターを熱し、人参と玉ねぎを入れて炒める。
- 3 全体がしんなりしたら薄力粉を加えて炒め、水とコンソメを加えよく混ぜ、煮込む。
- 4 牛乳を加え軽く煮込み、ほうれん草を加え塩、コショウで味を調える。
- 5 盛り付ける。

Vege-full menu

Vol.21



かぼちゃのきのこあんかけ

材料(2人分)

- ・かぼちゃ…120g
- ・しいたけ…40g(小4個)
- ・エノキタケ…40g(1/2パック)
- ・薄口しょうゆ…小さじ1
- ・みりん…大さじ1/3
- ・出汁…80ml
- ・片栗粉…大さじ1
- ・水…大さじ1

作り方

- 1 かぼちゃは角切りにして、竹串が通るくらい柔らかくなるまで蒸すかレンジで温める。
- 2 しいたけは石づきを取り、うす切りにする。
- 3 エノキタケは石づきを切り、手でほぐす。
- 4 ②と③を鍋に入れ、調味料と出汁を加えて煮立たせる。
- 5 ④を水溶き片栗粉でとろみをつける。
- 6 お皿に盛りつけた①のかぼちゃに⑤をかける。

ベジフルランチとは？

ベジフルランチは季節を感じる旬の食材を使用したレシピや、行事食を取り入れたレシピを考案、毎月19日の「食育の日」の週に提供しています。また、広島市の「元氣じゃけん定食」に認定されており、野菜100g以上、エネルギー550〜750kcal、塩分3g未満を基準とした献立になっています。レシピは調理方法、揚げる、焼く、蒸す、煮るや味付けが被らないように配慮して作成しています。コロナ禍において、現在、食堂ではランチメニューの提供をしていませんが、自宅でも旬の食材を味わってもらえるよう、冬野菜をたくさん使用したベジフルメニューを紹介し、ベジフルランチが再開した際には、ぜひ食べてください。

メニューのこだわりは？

今ご紹介するメニューは、「かぼちゃのきのこあんかけ」と「冬野菜のミルクスープ」です。過去にベジフルランチで実際に提供した、副菜と身体が温まるスープです。たっぷり旬の野菜を使用しているため、不足しがちな栄養素を補うことができます。

メニューの中には、かぼちゃ、ほうれん草、人参を使っており、ビタミンAを多く摂取できます。ビタミンAは免疫力を上げる効果があるため、風邪に負けないような元気な身体づくりをサポートします。積極的に食べてもらいたい食材です。また、冬野菜のスープで使用している牛乳には「カルシウム」が含まれており、骨や歯を強くしてくれる働きがあります。さらに、メニュー内で用いている鮭やきのこにはビタミンDが含まれており、「カルシウム」の吸収を促進させる働きがあります。

いつまでも元気な歯で食事をするためには、「カルシウム」の摂取が必要不可欠です。「カルシウム」の吸収は日光に当たることでも吸収を促進する働きがあるため、天気の良い日は日光浴をしたり、散歩などの適度な運動をしてみると良いでしょう。

いずれのメニューも簡単に作ることができるので、寒い季節の食卓にぜひ取り入れてほしいメニューです。

『自治会アイリス』



自治会アイリスは、本学学部生で構成される学生自治組織です。主に各クラブ・サークルの運営管理、学生大会の運営、スポーツ大会やクリスマス会の実施など、より良い学生生活を送っていただくための支援を行っています。みなさんの自治会費は施設の整備やイベントなどに役立てられています。今回撮影したアイリスガーデンにも私たちの意見が取り入れられ、自治会費も使われています。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの行事が対面での実施を中止せざるを得ない状況ですが、自治会費が意義ある支援につながるよう取り組んでいます。私たちと一緒に学生生活充実のための活動をしてみませんか？

(右) 2020年度会長 生活デザイン学科4年 神田 真歩(山口県立周防大島高等学校出身)

(左) 2021年度会長 管理栄養学科3年 藤原 ちひろ(広島国際学院高等学校出身)

編集後記

もうすぐ今年も終わりますが、いかがお過ごしですか。コロナ禍のままスタートした今年度、対面授業、オンライン授業を繰り返しながら、10月下旬から対面授業が再開となりました。大学に学生がいる日常がようやく戻り、これが続けばと思うばかりです。前回予告した「あの場所があんな風に」の答えは、表紙の「アイリスガーデン」でした。ご協力くださったみなさま、本当にありがとうございました。次号、何か新しいことが始まるかも……。お楽しみに！(学生課M)



日本文化学科4年
中野 唯(広島桜が丘高等学校出身)

キャンパスニュースリポーター募集!

私たちと一緒に『Campus News』を作りませんか？

広島女学院大学はどんな大学なのか、どんな人がいるのか一緒に探ってみませんか？ 活動内容は、教職員や学生への取材、写真撮影など。見たことや聞いたこと、体験したことを記事にして記者気分も味わえますよ。学生時代の貴重な体験、思い出になること間違いなし！ 学部や学科は問いません。少しでも興味があれば、下記問い合わせ先までご連絡ください。また、「紙面に登場したい！私を取材してほしい！」なんて方も同時に募集中です。

問い合わせ先

総合学生支援センター学生課
tel.082-228-0407
学生課アドレス
gakusei@gaines.hju.ac.jp

Campus Calendar

12月

- 1(水) 卒論提出締切(12時) ※栄養
- 6(月) 大学人権週間(～12/10)
- 7(火) 人権特別授業(5・6限)
- 12(日) クリスマス・オープンキャンパス
- 15(水) 学生大会・クリスマスマーケット(自治会)
- 20(月) 卒論提出締切(12時) ※英語・日文・生活・児童・国際
- 21(火) 卒論提出締切(12時) ※幼心
- 24(金) 卒論提出締切(12時) ※生活(建)
- 25(土) クリスマス・冬期休業(～1/7)
クリスマスコンサート「メサイア」【中止】

1月

- 8(土) 授業開始
- 14(金) 学生登校不可期間(大学共通テストのため)(～1/16)
- 20(木) 修論提出締切(12時) ※大学院
- 25(火) 補講(～1/31)

2月

- 1(火) 学生登校不可期間(入試のため)(～2/5)
- 7(月) 補講
- 8(火) 後期授業終了
- 15(火) [卒業学年]不合格者・再試対象者発表(10時)
再試手続期間(～2/17 12時)
- 18(金) 再(卒)試験(～2/19)

3月

- 1(火) 卒業認定者公示(16時)
- 10(木) 教免・学芸員・臨地実習許可者発表(10時)
- 14(月) 卒業礼拝/卒業証書・学位記授与式リハーサル/記念撮影/ゲーンズ墓前礼拝
- 15(火) 学位記授与式(大学院)/卒業証書・学位記授与式
- 16(水) 春季休業(～3/31)
- 21(月・祝) 春のオープンキャンパス

2022年度

4月

- 5(火) 入学式
新入生オリエンテーション
大学院オリエンテーション
- 15(金)・16(土) オリエンテーションキャンプ

※スケジュールは変更になる場合があります。

広島女学院大学
オリジナルキャラクター
ジョガクインコちゃん

